



資料 2

令和7年度の食品ロス削減の取組について

令和7年度 もったいないやん活動隊の取組

令和7年度は、これまで養成した活動隊が、地域の市町村や事業者が展開する既存の啓発活動等に参画するとともに、市町村や事業者と一緒に学ぶことで、多様な主体との連携の枠組みを構築しつつ、地域活動の推進と定着を図ります。

事業の概要

(1) 多様な主体が共に学ぶ食品ロス削減講座の開催

- 食品ロス削減の基礎知識や地域の取組事例、出前講座の手法等について、地域の多様な主体が共に学ぶ講座を開催する。

■対象

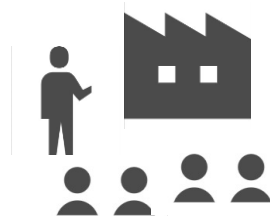
- ・市町村担当者、事業者、活動隊

■内容

- ①食品ロスの基礎知識や効果的な啓発手法、出前講座の手法、市町村・事業者の食品ロス削減取組事例の共有 等
- ②事業者等における食品ロスの現状や削減対策 等



① 座学



② 現地見学

(2) 地域の食品ロス削減に向けた取組の実践

- 市町村、事業者、活動隊が連携し、地域内での府民啓発や、フードドライブ等の食品ロス削減に向けた活動を推進する。

■対象地域

- ・特定の市町村（事前の希望調査・ヒアリング等で決定）

■想定される活動内容

- ・市町村イベントでの啓発ブース出展
- ・学校や市民講座での出前講座
- ・スーパー等での 啓発POP作成、
- ・市や事業者の実施するフードドライブの受付・仕分けへの協力



市町村や事業者が行う
啓発活動等へ参画



R 8年度以降も継続的に参画

スーパーマーケットと連携した大阪府食品ロス削減キャンペーン案

これまでの府の取組を検証する中で、小売店舗における消費者啓発などの取組が有効な取組であったことから、こうした取組を、大阪府域全域に拡大するとともに、複数のスーパーと行政が連携して取り組むことにより、消費者(顧客)行動による事業者食品ロスの削減を促進させたい。

【開催時期】 令和7年10月「食品ロス削減月間」

【開催場所】 大阪府内の複数のスーパーマーケット店舗
おおさか食品ロス削減パートナーシップ
事業者等と調整中



【企画内容】 おおさか食品ロス削減パートナーシップ事業者及び管理栄養士養成大学と連携

★大阪府が実施する取組例

- ・ 商品購入者へのプレゼント企画の実施(売り切りシール)
- ・ カードゲーム体験会の開催、イベントスペースにおける啓発ブースの設置
- ・ 本キャンペーン期間におけるキックオフイベントの開催
例)大阪府広報担当副知事もずやんが「食べきろうロゴマーク衣装」で登場するなど

★小売店が実施する取組例

- ・ 各店舗でロスが多い食品のうち、食品ロスを削減したい品目を設定(1品目以上)
- ・ キャンペーン前後で食品ロス量を計算し、その成果を記録
(1週間毎にロス量を測り、成果を掲示する等)
- ・ 特売での売り切り、ポイントの付与等



令和7年度 情報交換会、ポータルサイトの情報の充実

(1)多様な主体による食品ロス削減啓発情報交換会等の開催

目的:食品ロス削減に意欲的に取り組むボランティア及び事業者を主体とした活動PRや連携の呼びかけによる、協働の促進

対象:事業者、大学、市町村、活動隊など

想定人数:200人程度

内容:事業者、大学、市町村、活動隊が、これまで取り組んできた食品ロス削減啓発に関する活動を発表・共有

実施時期:令和8年2月

(これまでの取組のほか、R7年度取組について報告)



R6パートナーシップ事業者交流会の規模を拡大

(2)「もったいないやん へらそう食品ロス」ポータルサイトの情報の充実

★「なんでやろう？食品ロスカードゲーム」の利用拡大に向けた情報掲載

- ・より分かりやすい遊び方の動画掲載
- ・イベントブース等を想定した低年齢、少人数、短時間での遊び方の紹介

→・啓発側の啓発ツールとしての利便性の向上

- ・わかりやすい遊び方、多様な遊び方を掲載することによる利用対象の拡大

◎カードゲームの多様な遊び方の普及

